



自民党豊島区議団

細川 正博

【豊島区議会レポート】 Vol. 7
～平成24年第4回定例会～



平成25年 1月発行

【はじめに】

新年、明けましておめでとうございます。

2012年12月16日、衆議院総選挙、東京都知事選挙という日本の行く末を占う大きな選挙がありました。

「日本を、取り戻す。」、そのために2007年以来の再登板を果たした安倍晋三首相には行動をして頂きたいです。衆議院と参議院の”ねじれ”状態は解消された訳ではありませんが、大きな民意が示された訳ですから、”決められない政治”からの脱却を図ることが国会議員には求められます。

猪瀬直樹都知事には、石原都政を基本的に受け継ぎつつも、長年懸案事項となっている都区のあり方、権限と財源の配分についても、具体的な前進をさせることを望みます。

豊島区においては、昨年末にWHOのセーフコミュニティ認証取得など大きな節目がありました(後述)。震災、防災対策も含め、より安全安心な豊島区となるよう、歩みを進める所存です。

【平成24年第4回定例会】

11月22日(金)～12月20日(木)の会期で、第4回定例会が開かれました。

【主な議題】

- ・専決処分の報告(衆議院総選挙、都知事選挙に関わる補正予算について)
- ・豊島区歯と口腔の健康づくり推進条例(歯科口腔に関わる基本的施策の推進を明記)
- ・豊島区マンション管理推進条例(分譲マンションの管理状況の届出を義務化)
- ・豊島区立自転車等駐車場条例の一部を改正する条例(新大塚駅、池袋駅東口の駐輪場新設に伴う条例改正。新大塚駅周辺に146台の路上駐輪場が平成25年3月末に設置されます)

私が所属する総務委員会へは、議案8件、請願・陳情2件、報告5件が付託。

このうち、議案4件、報告2件は工事請負契約について。報告案件に「大塚駅周辺整備工事(その1)」がありました。工事内容は、大塚駅南口のバス・タクシー乗り場の移設、通過交通を排除し歩行者空間を拡大する、など。ソメイヨシノや針葉樹なども植樹されます。工期は平成24年10月から26年3月まで。バス・タクシー乗り場は25年10月頃に現状の位置から巣鴨側へ移設されます。遂に大塚駅周辺整備事業が大きく動き出します。



工事請負契約については、契約金額1億8千万円以上は議案として審議し、契約金額9千万円以上1億8千万円未満は委員会へ報告するルールになっています。

【視察報告】

11/26、柏市の民間学童保育・学習塾「ネクスファ」へ視察に伺いました。学童保育の時間に行われる「アクティビティプログラム」は、理科実験、英語、アート、レゴブロック学習、アニマルエデュケーション（イラストや折り紙を利用して想像力を育む）…など幅広い内容。子供のやる気を引き出すような魅力的なもので、非常に参考となりました。



【セーフコミュニティ認証取得について】

11/28、豊島区はWHO（世界保健機構）のセーフコミュニティの認証を取得しました。セーフコミュニティへの取り組み宣言を平成22年2月に行ってから約2年半。豊島区の職員や地域団体の皆様の努力が実を結びました。





認証式の様子

10/2には、国内の認証6都市（内定も含む）が集まった「セーフコミュニティサミット in としま」、11/28～30には初めて日本が会場となった「アジア地域セーフコミュニティ世界会議」が池袋で開催されるなど、関連行事が多く行われました。

また、11/27には、朋有小学校が国内で3校目となるWHOによるインターナショナルセーフスクールの認証を取得。学校の先生、児童、保護者、地域の方々の取り組みが高く評価されました。

セーフコミュニティ、セーフスクールのいずれも認証取得がゴールではなく、今後も継続的に活動をしていくことが重要です。安全安心なまちづくりへ、この枠組みを活かさねばなりません。

 セーフコミュニティとは、「体系だった方法によって安全の向上に取り組んでいるコミュニティ」という定義。認証を取得したい自治体が申請し、WHOが審査の上、認証する。科学的根拠に基づく。豊島区は、日本では5番目、全世界では296番目の認証取得。

 セーフスクールとは、（体および心の）ケガ及びその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全で健やかな学校づくりを進める活動のこと。安全な学校づくりのための仕組みが確立され、機能していることが評価される。

【編集後記】

例年だと第4回定例会は12月初旬には終了しているのですが、今年はアジア地域セーフコミュニティ世界会議、東京都知事選挙、衆議院総選挙の日程が重なったために、会期が大幅に延びてしまいました。定例会後に区政報告会を開催する予定でしたが、日にちを取ることができなくなったことをお詫び申し上げます。報告会の時だけではなく、区政に関しての不明な点や、その他ご要望等ございましたら、お気軽にご相談ください。

※月1回程度、活動報告のメールマガジンを作成しています。ご希望の方はメールや電話でお問い合わせ下さい。

子供達の世代へ責任ある政治を！！

発行責任者：細川 正博

住 所：〒170-0005

東京都豊島区南大塚 1-51-17

TEL/FAX：03-3945-2530

e-mail：info@hosokawamasahiro.jp

公式サイト：<http://www.hosokawamasahiro.jp/>

Twitter：@toshimahosokawa

Facebook：<http://www.facebook.com/hosokawamasahiro>

※ご意見、ご感想、ご要望をお寄せ下さい。